



平成 31 年 1 月 31 日

各 位

会 社 名 三菱製紙株式会社
代表者名 取締役社長 鈴木 邦夫
(コード番号 3864 東証 第一部)
問合せ先
経理部長 及川 浩典
(電話 03-5600-1407)
広報・IR 室長 白川 文人
(電話 03-5600-1485)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向等を踏まえ、平成 30 年 5 月 10 日に公表いたしました平成 31 年 3 月期の業績予想について、下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 業績予想の修正

平成 31 年 3 月期通期連結業績予想数値の修正 (平成 30 年 4 月 1 日～平成 31 年 3 月 31 日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1 株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 205,000	百万円 1,500	百万円 500	百万円 500	円 銭 14.63
今回修正予想 (B)	202,000	0	△1,000	0	0
増 減 額 (B-A)	△3,000	△1,500	△1,500	△500	
増 減 率 (%)	△1.5	△100.0	—	△100.0	
平成 30 年 3 月期(実績)	201,492	1,790	652	3,198	93.57

2. 修正の理由

洋紙事業を取り巻く環境は、第 2 四半期まで国内需要の減少と原燃料価格の上昇による厳しい環境が続いてまいりました。第 3 四半期は原燃料価格が更に上昇したことに加え、数量・価格面ともに当初見込みを下回る状況で推移したため、第 3 四半期の営業利益は第 2 四半期より下回る見込みです。第 4 四半期からは洋紙の価格改定が浸透して営業利益は改善するものの、第 3 四半期までの下振れをカバーするには至らないため、売上高 2,020 億円、営業利益 0 億円、経常利益△10 億円に下方修正いたしました。

親会社株主に帰属する当期純利益につきましては、現在、検討を進めている投資有価証券の売却等を織り込んだ上で、0 億円に下方修正いたしました。今後、開示すべき事項が発生した場合には、速やかに公表いたします。

(注) 上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって異なる結果となる可能性があります。

以 上